

北海道銀行

編集者：遠浅小学校

坂井瀬南 伊五澤秀喜 富樫麻衣

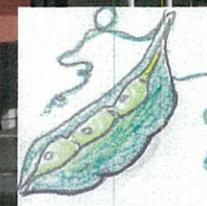
北海道銀行って！？よし調べてみよう！

こんなところが Good!

豆知識

セキュリティーは、ばっちり！

まとめ



北海道銀行って？

北海道銀行は道銀としてみんなにしたしまれています。1951（昭和26）年3月5日に北海道銀行が誕生しました。今は、北海道に133店本州に2店、海外に2店新しく1店建てられる予定です。私たちの町にも北海道銀行が2店あります。その中の1店北海道銀行早来支店に銀行のことを調べに行きました。従業員は10人の人が働いています。その人達に、どうすれば銀行の行員になれるのか聞いてみました。すると、小学校の国語と算数ができる人は銀行員になれることが多いそうです。仕



事をしていて1番大変なことは1円たりともまちがえてはいけないことや情報をもらさないことです。次に私は、
1億円持たせていただきました。とても重かったです。あとで聞いてみると**1億円は、なんと10kgもあることがわかりました。**とてもびっくりしました。



普段、1億円のよう
な大金は、銀行には
ありません！
私たちのために用
意していただきま
した！！

今の道銀のマークは、雪の結晶を型どった正六角形と直線の構成によって北海道銀行の「安全性」と「格調」を表現しています。



この北海道銀行の行章の制定日は昭和49年4月1日このマークをつくったのは遠藤享さんという旭川市出身のデザイナーです。

銀行には、三大業務というものがあるのを知りました！それは、
かわせ、預金、貸金だそうです。「なにそれ？」とおもいながら聞
いていました。するとかわせとは、お金を送るときに郵便局など
から現金になる書き附で送る方法だそうです。預金とは、銀行に
お金をあずけることだそうです。貸金とは、期間を決めてお金を貸
す。これらを聞いた時、「銀行って大変なんだなあ」とあらためて思いました。
北海道銀行には、このような仕事があります。みなさんも銀行員になってはいかが
でしょう！？



豆知識 硬貨選別機

これは洗たく機のようにグルグル回って、お金の種類を分けながら自動的に数えてくれる機械だそうです。同じ種類のお金が50枚あると1本の「棒金」となって出てきます。おもちゃのお金が混じっていてもちゃんと見分けてくれます。

札かん

銀行の仕事は毎日たくさんのお札をあつかうので、銀行員になったら、速く正確にお札を数える「札かん」のテストに合格しなければならないのです。

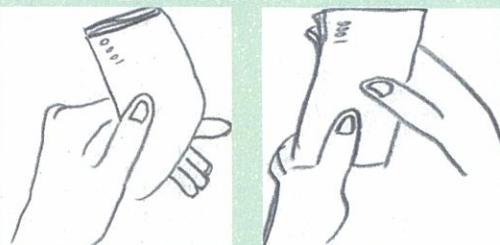
○札かんには2種類あります。

縦かん

他の種類のお札が混ざっていないか確かめながら数える方法。

横かん

より速くお札を数える方法。



銀行員の合格タイム

30秒以内

銀行員の合格タイム

25秒以内

硬貨袋

硬貨袋とは、お金を運んだりするためのとても頑丈な袋です。

1円玉

一袋の重さ

5 kg

(1円玉)

重さ1グラム

素材

アルミニウム

10円玉

一袋の重さ

1.8 kg

(10円玉)

重さ4.7グラム

素材

青銅

5円玉

一袋の重さ

1.5 kg

(5円玉)

重さ3.75グラム

素材

黄銅

50円玉

一袋の重さ

1.6 kg

(50円玉)

重さ4グラム

素材

白銅

100円玉

一袋の重さ 19.2 kg

(100円玉) 重さ 4.8 グラム

素材 白銅

500円玉

一袋の重さ 14.4 kg

(500円玉) 重さ 7.2 グラム

素材 ニッケル黄銅

1000円札

縦 76mm 横 150mm

人物：野口英世

5000円

縦 76mm 横 156mm

人物：樋口一葉

2000円札

縦 76mm 横 154mm

図柄：沖縄県首里城守礼門

10000円札

縦 76mm 横 156mm

人物：福沢諭吉

こんなところがGood!

- ・ 行員さんが、すごく親切。

みなさん笑顔で、やさしく接してくれます。

北海道銀行では、7つの用語を決めて、気持ちを込めて、行員は、私達に誠意が伝わるように心がけているそうです。その7つの用語が、以下の通りです。

1, いらっしゃいませ

5, お待たせいたしました

2, おそれいりました

6, 申し訳ございません

3, 承知しました

7, ありがとうございます

3, 少々お待ちくださいませ

と、このような7つの用語が決まっています。

- ・どさんこパンク宣言

どさんこパンク宣言というものが制定されています。どさんこパンク宣言というのは、「お客様から頼りにされ、真に愛される銀行」の行動指針として制定されました。それは、

- ・ 最高の笑顔でお迎えします。
- ・ 最善の努力をいたします。
- ・ 最適な提案をいたします。

などを、心がけているそうです。

パソコンに刻まれていたたくさんの数字がありました。私は、計算が苦手なので、見ているだけで目がまわりそうでした。その数字は全部お金だと思うと、すごいことだと感じました。

そして、その後のお話で、改めて「大切なんだなあ」と思いました。

毎日のようにお金を数えているので、1円たりとも間違えません。1円間違えると、そのあとの人たちに犠牲がでます。やがて、おおきな問題となります。

みなさんも、お金を大切にし、本当に買った方がいいのか考えて、お金を大事につかいましょう！

セキュリティー

早来支店では万が一、ドロボウが入ってしまっても、年中無休24時間セコムさんが監視しています。ATMの裏側も、監視センサーがあり、不審者が入ると、ブザーがなるようにできています。

詐欺にあっているお客様がいたときの対策は、ケータイで話ながらお金をおろしている人や、急いで書いたようなメモをもっているひとには、声をかけるそうです。できり限りのことはしますが、あまり、ふれることができないと言っていました。

「北海道銀行って?」で説明した、『経営理念』のうちの「公正堅実」へむけても、安心、安全を心がけているそうです。

ATMの裏側にいくと、大きな機械が2つありました。お金を振り込むと、お金の数がどんどん増えていきました。いい場面をみたなあと思いました。これをセコムさんはいつもかん視しているそうです。

セキュリティーは、とてもきびしかったです。みなさんも、お金をとられないように気をつけましょう!

またね

北海道銀行は、安平町だけではなく、ほかの場所にもあります。

皆さん笑顔で、やさしく接してくれるので、私達も信頼感を持ち、お金を預けることや、おろしたりすることができます。

ぜひ、皆さん北海道銀行を、ご利用ください!!